



島谷幸宏先生と語る「風景の精神」

第46回
風景デザインサロン

平成30年1月15日(月) 19:00～21:00 (18:30 受付開始)

会場 | 松楠居 (福岡市中央区大名 2-1-16)、定員 40 名程度

参加費 | 風景デザイン研究会会員：無料

非会員・一般：1000 円 非会員・学生：500 円

<主催>

風景デザイン研究会

— 絶え間ない実践のなかで美しい風景を創る —

www.fukei-design.jp

本行事は建設コンサルタンツ協会CPD
制度の認定プログラムです (1.83 単位)

【趣旨】

自然災害の激甚化から人口減少まで、現在の「風景デザイン」は劇的な変化にさらされています。このような大きな転換期には、風景デザインの根本に立ち返って議論することが必要です。今年度の土木学会デザイン賞では、汜濫原的湿地の再生とともに人と生き物のつながりの再生を実現した「アザメの瀬」が最優秀賞を受賞しました(写真参照)。そこで当サロンでは、その立役者で、風景デザイン研究会の会長でもある島谷幸宏先生に話題提供していただき、結果として現れる風景の背後にある「精神」について、深く議論したいと考えています。

【講師】

島谷幸宏氏 (九州大学教授/風景デザイン研究会会長)

星野裕司氏 (熊本大学准教授/風景デザイン研究会幹事)

【プログラム】

19:00 開会

19:00-20:20 島谷 × 星野 インタビュートーク

20:20-20:50 フロアディスカッション

21:00 閉会

*閉会后、会場近くで懇親会(会費制)を予定

■お申し込み：お名前、ご所属、ご連絡先 (E-mail 等)、風景デザイン研究会の会員 / 非会員、懇親会の出欠
をご記入のうえ、1月9日(火)までにお申し込みください (定員 40 名程度・先着順)

■お申し込み先： info@fukei-design.jp (事務局：石橋まで)

写真提供者：林博徳氏 (九州大学助教)